



一般社団法人

# 東京都個人タクシー協会

## 会報

乗って安心個人タクシー

### 第66回 理事会の焦点

## 議連総会に、コロナ禍での要望を提出

開催日時 11月20日(金) 午後1時30分

場 所 日個連会館

#### 決議事項

- ① 令和2年度上期事業報告並びに決算報告承認の件
- ② 健康管理啓蒙ポスター作成の件
- ③ 会員の処分(案)承認の件
- ④ 全国個人タクシー協会関東支部代議員一部変更の件
- ⑤ 令和3年新年賀詞交歓会開催中止の件
- ⑥ 運転免許返納者割引ステッカー(認可事業者用)貼付任意の件

秋田会長から現在の業界を取り巻く情勢について「東京の一日の感染者が500人を超える日が続いており、収束するどころか、ますます感染者が増加し続けている厳しい状況です。これから感染に十分気を付けて乗り切っていきましょう」と挨拶の後、理事会開催となりました。

#### 個タク議員連盟総会について

10月21日に、第10回個人タクシーを応援する議員連盟総会が議員会館にて開催されました。個人タクシー業界からの要望を5つ出しています。内容は新型コロナウイルスに関連したものをはじめ以下の通りです。



- コロナ禍の解雇により地理試験免除要件から外れた者について、救済措置をお願いしたい。
- 定年制が適用されない者について、期限更新の審査を厳しくした上で、75歳以降の譲渡を認めていただきたい。
- 定年制のある事業者について、無事故等一定の条件をクリアした者については、定年の1年延長申請を2〜3回提出することを認めていただきたい。
- 死亡後譲渡譲受の要件のうち、60日以内の申請期限を120日以内に緩和していただきたい。
- 死亡後譲渡譲受の譲渡人の要件について

て、被相続人と同様に75歳未満としていただきたい。

その他、インボイス制度等の問題についても説明しましたが、今後検討を行うということ終了しています。

#### マスク着用を求めることができる運送約款への変更について

一部の法人・個人事業者より申請されていた、マスク着用を求めることができる内容の運送約款への変更認可申請が、11月4日付けで行政より認可されました。協会として申請書様式を作成しましたので、変更申請を希望される方はご活用ください。

内容は、マスク未着用者の乗車を一律にお断りするものではなく、正当な理由により着用できない旅客には適用できないことをご理解いただき、運転者のみならず当該利用者、また、次に乗車される利用者の感染防止対策に資するものであることを、丁寧な説明により納得していただくことをお願いいたします。

その後の審議にて、決議事項はすべて原案通り可決承認されました。

#### 都内個人タクシー現況 (令和2年11月1日現在)

許可事業者数 11,414名 (前月比 -69名)  
(特別区、武三11,020名 北多摩149名 南多摩245名)

傘下事業者数 11,108名 (前月比 -47名)  
(特別区、武三10,715名 北多摩147名 南多摩246名)

※集計方法は運輸行政と異なります。

## 令和2年度

## 関東運輸局長表彰

10月28日(水)に予定されていた「関東運輸局 自動車運送事業運転者表彰式」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。この表彰は、長年にわたり事業用自動車の運転者として優れた運転技術により日々業務に精励され、責任事故や交通違反がないことはもとより、提供する輸送サービスの質においても、極めて高い評価を受けられた方に贈られるものです。今年度の表彰者14名は、表彰状と記念品の送付をもって表彰となりました。

## 受賞者の声

東個協 荒川支部

工藤輝雄さん

日頃から、スピードを抑えて車間距離をとるよう



うに気をつけていますが、特に見通しの悪い交差点では、歩行者や自転車等に注意して運転をしています。この受賞は、周りの皆様の助言と支部事務局のおかげだと思っています。今後より一層感謝の気持ちを忘れず、お客様への接客の心を大切に営業を行いたいと思います。

都営協 東友支部

木村光良さん

法人歴は12年、個人になって29年になります。お客様への挨拶



は必ず丁寧に行い、運転では焦らず、無理をしないようにと日々業務を行ってきましたが、こうして受賞の知らせを聞き、うれしい気持ちと責任重大だと気の引き締まる思いです。現在はコロナ禍という厳しい状況ですが、健康と安全を第一にこれからも頑張ります。

## 表彰状

工藤 輝雄 殿

あなたは旅客自動車運送事業の運転者として多年にわたり業務に精励されその成績はまことに優秀であり他の模範となるものであります  
よってここに表彰します

令和二年十月二十八日

関東運輸局長 河村俊信



贈られた賞状(工藤輝雄氏)

## 受賞者紹介(敬称略)

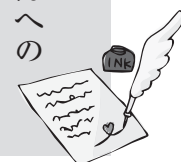
- ・工藤輝雄(東個協・荒川支部)
- ・土田省三(東個協・葛飾第二支部)
- ・佐藤英良(東個協・練馬支部)
- ・阪本 昇(東個協・練馬支部)
- ・大川陽一(東個協・武三支部)
- ・中川秋良(東個協・武三支部)
- ・大森正史(東個協・武三支部)
- ・古澤和行(東個協・武三支部)
- ・高橋勝則(東個協・武三支部)
- ・親川 進(東個協・武三支部)
- ・藤山哲男(都営協・板橋支部)
- ・木村光良(都営協・東友支部)
- ・佐藤晴夫(多摩個連・東日本協組)
- ・柳澤之男(多摩個連・東日本協組)

## 感謝の手紙

都営協・新中野支部

佐藤 喜三夫さんへの

感謝の言葉



急用の仕事が入り急いでいたため、佐藤さんのタクシーに乗ると日本橋で電車に乗り換えるつもりで「急ぎで日本橋まで」とお願いしました。車中で最終目的地を虎ノ門だとお話すると、「日本橋まで普通の道路で行くよりも高速で虎ノ門へ行く方が早く着くことができますよ」と提案をしてくださいました。

こちらの状況を考えて、臨機応変に対応してくださり、無事に仕事に間に合うことができました。さすがプロの仕事だと思えます。本当に大変助かりました。ありがとうございました。

「よかった」と感じていただけたことが、個人タクシーの未来へとつながります。一人ひとりの心構えで、個人タクシーを利用していただくお客様をこれからも増やしていきたいでしょう。

地理モニター報告⑧

【新施設】

| 地図                                                                                | 名称                     | 概要                                          | 所在地         | 開始日     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------------------------------|-------------|---------|
|  | ザ・ゲートホテル両国<br>by HULIC | 東京の文化と歴史が<br>息づく穏やかな街、<br>両国に新たなホテル<br>が誕生。 | 墨田区横網1-2-13 | 令和2年11月 |

**期限更新申請書提出後の道交法違反等報告の徹底について**

期限更新申請の際に添付した運転記録証明書の証明期間以降、更新期限満了日（11月30日）までの間に、新たな道路交通法の違反等があった場合には、宣誓書に基づき、行政当局に対して直ちに報告を行うこととされています。

今般、令和2年11月30日付期限更新者につきまして、期限更新の処分が行われますが、新たな道路交通法の違反等があった場合には、直ちに報告をされますようお願いいたします。

令和2年11月30日更新者の皆さまへ

## タクシーをねらった 「当たり屋被害」が増加中！ その場で通報を！

今般、港区や千代田区、中央区等の都心部を中心に、自転車に乗った男性による「当たり屋」行為が多数発生しているという連絡がありました。タクシーの直近を強引に進行し、タクシーが接触したなどと主張した上、警察に通報する等の法令で定められた手続きを経ることなく、乗務員に対して「誠意を示せ」とせまり、現場で現金の交付を求める手口です。

相手方が現場での解決を求め、安易に現金を交付し、警察に通報することなく現場を離れてしまうと、後日相手方が人身事故としての捜査を求めた場合、救護義務違反（ひき逃げ）となり、運転免許取消処分を受ける恐れもあります。

「当たり屋」か否かにかかわらず、交通事故と思われる事案が発生した場合は、直ちにその場で110番通報を行い、警察の指示に従うようお願いします。

「当たり屋」の被害にあった場合には、所属団体を通じてタクシー防犯協力会への情報提供もお願いします。

「当たり屋」被害は、泣き寝入りすると、一層被害が増加します。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

訃報

\* 10月

| 氏名      | 所属団体       | 享年 | 病名      |
|---------|------------|----|---------|
| 須賀 浩    | (東個協板橋第二)  | 50 | 不明      |
| 北田 祐介   | (東個協杉並)    | 39 | 不明      |
| 赤沼 多助   | (東個協世田谷第三) | 69 | 虚血性心疾患  |
| 笹木 忠吉   | (都営協城東)    | 67 | 肝炎      |
| 山田 博志   | (都営協城北)    | 64 | 出血性ショック |
| 池田 一成   | (都営協城北)    | 60 | 虚血性心疾患  |
| 佐々木 紋三郎 | (都営協新東京)   | 83 | 肝炎      |
| 多田 博    | (都営協東京相互)  | 67 | 静脈瘤破裂   |
| 長谷川 修弘  | (都営協東京相互)  | 63 | 肝硬変     |

ご冥福をお祈り申し上げます

■会員の処分等に関する規則に基づく処分状況

| 会員  | 団体名    | 氏名  | 発生日      | 対象行為          | 処分内容   |
|-----|--------|-----|----------|---------------|--------|
| 東個協 | 品川第二支部 | M・K | R2.10.1  | 優良タクシー乗り場不正入構 | 過怠金7万円 |
| 東個協 | 新宿支部   | Y・T | R2.10.2  | 優良タクシー乗り場不正入構 | 過怠金7万円 |
| 都営協 | 双和支部   | K・K | R2.10.20 | 優良タクシー乗り場不正入構 | 過怠金7万円 |

■不適正営業集計表（街頭営業適正化指導規程）

(件)

| 発生日    | 警告事案 | 処分事案 | 処分事案（加重） | 合計 |
|--------|------|------|----------|----|
| 令和2年9月 | 3    | 0    | 0        | 3  |



## 個タクと私 ものがたり

個人タクシー事業者になったきっかけは千差万別。それぞれのきっかけにスポットを当てて紹介します。



【プロフィール】

野田 武市(のただけいち)さん  
都営協・朋友支部 昭和49年生  
好きな言葉は「マイペース」

親子で、夫婦で、兄弟で…家族で個人タクシー事業者になる方は意外と多いものです。今回は親子3代で個人タクシーとなった野田さんからお話を聞きました。

### ●祖父、父、私と続いた個タクの系譜

祖父の野田茂は昭和3年生まれ。元々は福岡県で会社員をしていましたが、会社を辞めて昭和37年に上京、昭和50年に個人タクシー事業者となり、東個協・足立第二支部に入ったそうです。

私から見た祖父は、口数は少ないけれど、頭のいい人で、何でも答えてくれる生き字引きのような人でした。89歳で亡くなるまで、酒は飲まず、ボケることもなく趣味の麻雀を楽しむ姿は、最期まで尊敬する祖父でした。

父の野田豊は昭和26年生まれ。父は祖父とは真逆な感じの人(笑)で、マイペースで自由奔放な人です。若い頃にはバンドをやっていて、気ままな性格もあり、生活も母に支えられて成り立つような感じでした。

仕事は、元々鉄骨業を生業としていましたが、建築業界が厳しくなった時に多額の借金を抱えてしまったため、新しい仕事を考えていたようです。その時に色々とアドバイスを受ける中で、祖父からの「タクシーをやったらどうだ」とアドバイスもあったのだと思います。職人であったので、タクシーをやりながら空いた時間に好きな仕事(溶接等)をする、兼業の時期もあったようですが、最終的に平成22年に個人タクシー事業者となり、都営協・朋友支部に入りました。

なった理由の一つに、祖父の存在があったと思います。職人としての腕もあったけれど、人生として考えた時に、個人タクシーとしてやりきった祖父の背中を見て決めたようです。

### ●選択肢になかった個タクという職業

3代目となる私は、昭和49年生まれ。性格は、自分では言うのもおかしいですが、真面目なタイプでどちらかというと祖父に似ているように思います。皆から「本当に豊さん(父)の子供なの?」と言われることもあります(笑)。

祖父も父も個人タクシー事業者だから、自然と個人タクシー事業者になった、ということではなく、自分としては、タクシーをやるつもりは一切なかったのです。

もともと運送会社でトラックの運転手をしていたのですが、トラック運転手は荷下ろしなど重労働で、歳を取った時に厳しい面があると思い、悩んで父に相談した時に、「タクシーをやったらどうだ」とアドバイスを受けたことがきっかけとなりました。最終的な決断は、やはり祖父の存在が大きかったと思います。法人会社の面接時には既に「個人タクシーになるため」と宣言していました。そして平成24年、父親と同じ都営協・朋友支部に入りました。

仕事の上での祖父と父との思い出は、夜の銀座で祖父と偶然付け待ちで会い、思わず「おーい!」と声をかけあったこと。うれしかったことを今でも覚えていますし、父とは、私がタクシーを始めた頃、仕事のやり方も分からなくて困っていた時に色々と教えてもらったこと、仕事中にラーメンと一緒に食べたことがあ

ります。これも今では懐かしい思い出です。

### ●個人タクシーの魅力

祖父、父、私と個人タクシーを選んだ時代やきっかけは異なりますが、その時々仕事としての魅力があったのだと思います。今、個人タクシー事業者として思うのは、上手いくも、いけないも、「すべて自分」次第であるということです。厳しい面だけでなく、家族との時間や自分のために時間をかけることができるという部分でも、「すべて自分」でバランスを決めることができるということが魅力だと思います。

最後になりますが、今は、新型コロナウイルス感染症も含めて大変な時代ですが、どの業界にいても厳しいのであれば、この選んだ個人タクシーという道を突き進むという勇気を持つことが大事だと思います。

努力次第で結果を出せるのが個人タクシー。自分はそういう覚悟でこれからも個人タクシーをやっていききたいと思います。



「覚悟をもって、これからも個人タクシー」と話す野田武市さん